

ホタル観察会を実施しました

令和8年6月19日(金)、7月3日(金)に、かながわ環境整備センター管理地にある松越川管理用通路周辺で、ホタル観察会を実施しました。

このホタル観察会は、当センター前の松越川上流部の県管理地にある休耕田の復田をはじめとする緑地整備及び谷戸環境の保全活動の一環として行うものです。

今年で12回目となるホタル観察会には、37組131名の参加者が集まりました。19時30分からホタルの生態や注意事項等の説明を行った後、19時45分ごろに現地会場に向かいました。



注意事項説明の様子



ホタルの生態説明の様子

松越川下流部ではゲンジボタルを、田んぼではヘイケボタルを確認することができました。台風の影響が心配されましたが、特にヘイケボタルが多く飛び交う様子を観察することができました。

子どもたちは、目の前まで飛んできたホタルに歓声を上げたり、友達同士でホタルの数を数えたりしながら、思い思いに観察を楽しんでいました。幻想的なホタルの光に包まれ、子どもから大人まで初夏のひとときを満喫している様子がうかがえ、帰路につく参加者の皆さんの笑顔がとても印象的でした。

参加者からは、「とても楽しめました。ありがとうございました。」などの、嬉しいお言葉をいただき、大変好評な観察会となりました。

かながわ環境整備センターでは、当センター前の県有地にある風早の谷戸をホタルやトウキョウサンショウウオ等の貴重な生物のよりどころとして、また、地域の皆様の自然とのふれあいの場として大切に生かしていくため、引き続き当地の自然環境の保全活動に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。